

令和7年第8回 教育委員会定例会会議録

佐野市教育委員会 教育長 津布久貞夫は、令和7年7月28日第8回佐野市教育委員会定例会を佐野市役所大会議室Cに招集した。

1 出席委員は、次のとおりである。

教	育	長	津布久	貞	夫
教	育	長	職	務	代
委					理
委					者
委					員
					員
					員
			駒	形	忠
			伊	藤	弘
			茂	木	郁
			浦	野	祐
					子

2 欠席委員は、次のとおりである。

なし

3 この会議の説明員は、次のとおりである。

教	育	部	長	川	村	大					
教	育	総	務	課	向	田	綾	子			
学	校	適	正	配	置	課	長	戸	室	正	明
学	校	管	理	課	長	青	木	洋			
学	校	教	育	課	長	舘	野	道	明		
教	育	セ	ン	タ	一	所	長	大	歳	勝	也
生	涯	学	習	課	長	亀	山	佳	弘		
文	化	財	課	長	岩	上	正				
ス	ポ	ー	ツ	推	進	課	長	小	野	広	一

4 この会議の書記は、教育総務課 総務係長 須藤弘美、総務係 小林朋文である。

5 付議事件

議案第1号 令和8年度使用小・中学校特別支援学級用教科用図書の採択について

議案第2号 佐野市学校管理職員協議会との交渉事項の回答について

議案第3号 第4次佐野市スポーツ推進基本計画（案）に対する意見聴取について

6 議事日程

日程第1 会期の決定について

- 日程第 2 会議録署名委員の指名について
- 日程第 3 前回会議録の承認について
- 日程第 4 教育長報告事項について
- 日程第 5 議案第 1 号について
- 日程第 6 議案第 2 号について
- 日程第 7 議案第 3 号について

7 会議の要旨

開会時間 午後 3 時 00 分

津布久教育長 これより、令和 7 年第 8 回 佐野市教育委員会定例会を開会いたします。

それでは、お手元の議事日程のとおり進めてまいります。

まず、日程第 1 会期の決定についてでございますが、本日 1 日間ということで、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議ありませんので、本定例会の会期は、本日、1 日間と決定いたしました。

津布久教育長 次に、日程第 2 会議録署名委員の指名についてでございますが、本日 7 月 28 日の会議録は、駒形委員さんと浦野委員さんをお願いいたします。

津布久教育長 次に、日程第 3 前回会議録の承認についてでございますが、前回 6 月 27 日定例会の会議録につきましては、すでに各委員さんに送付してございますが、原案のとおりとすることで、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議ありませんので、原案のとおり承認されました。

津布久教育長 次に、日程第 4 教育長報告事項について、ご説明申し上げます。
(津布久教育長説明)

津布久教育長 只今の教育長報告事項について、ご質疑はございませんか。

伊 藤 委 員 6 月 30 日に生涯学習フォーラム実行委員会とありますが、今年度の開催について何か決まっていることがあれば教えてもらえたらと思います。

生涯学習課長 まだ内容は決まっておりません。第 1 回目で実行委員も一部変替わりしましたので、顔合わせといったところです。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。もうひとつ、寄附受入とありますが、具体的にはどのような内容でしょうか？

津布久教育長 市内の篤志家からの奨学関係の寄附です。

伊 藤 委 員 わかりました。

津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、日程第 4

の教育長報告事項を終わります。

--【議案第1号の審議】--

津布久教育長 次に、日程第5 議案第1号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

学校教育課長 (議案第1号の説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

浦野委員 特別支援学級用教科用図書については、毎年丹念な調査、協議がされているわけですが、今年度もどれもカラフルで、見ただけでわくわくするようなもので、内容もシールを貼ったり書き込んだり、クイズで確認したり、手遊びとかリズムに合わせて楽しく見方とか考え方などが身につくような図書が選ばれているなと思いました。昨年小学校の道徳でもあったかと思うんですけど、社会的自立を促すための人との関わりのルールブックなんていうのも入って、実際に子供たちと接している先生方がそのあたりを課題であったり、伸ばしていきたいと思っていたりするのかな、とも察するところです。1人1冊無償配布される教科書として、一般図書を選ぶ児童生徒はあまりいなくて、やっぱりそれは交流学习をしていたり、中学校だと進路なども踏まえて、検定教科書を選ぶ子が多いのかなと思うんですけど、本当に毎年丹念に調査してくれて、本当に良い図書がたくさんあるので、小学校とか中学校でも、支援学級・普通学級の垣根を越えて、学校図書館に置いたり、学級文庫として置いてもいいなと思う本がたくさんあるので、ぜひその辺りの情報共有を何らかの形でしていただけたらと思ったところです。

学校教育課長 おっしゃる通りで、通常学級の方でも使えるものがたくさんあるなと感じておりますので、呼びかけてまいりたいと考えております。

茂木委員 感想になりますが、いま、支援学級に在籍する児童生徒が非常に増えてきている時代になっていると思います。その中で一人一人配慮しながら、指導支援していくわけですが、本当に一人一人の背景なども違いますので、毎年このように教科書として必要なものを考えながら採択していく必要性ということを感じていますし、実際に直に子供達と接している先生方が、こういった教材が必要なんだということで選んでいくということは大切なことなんだなと思いました。その中で、中学校の道徳で「メシが食える大人になる！よのなかルールブック」という本が一番気になりました。中学生となりますと、その次の進路、進学もあるでしょうし、もしかしたら就職すると、もうどこかの段階で就労という壁にぶち当たっていくわけで、そうなったときに、飯が食える大人になる、今は学びだけですんでいるけども、いずれ社会において自立して、何とか就労して自分で稼いでやっていくというような意識づけをするためにも、こういった教材はすごく必要

なんじゃないかなと思っていましたので、ちょうどいいものを選んでくれたなと思いました。今後の就労に向けた学びも期待できるのかなと思いました。

伊 藤 委 員 浦野委員さんからもありましたけれども、どの本も支援級の子供だけじゃなくて普通級の子供も、発達の段階に応じて本当に楽しく読めるだろうとか、あるいは大人が読んだって面白いだろうと思えるような本がたくさんありました。本当にいい本をたくさん選定していただいたなという印象があります。調査委員の皆様本当に感謝申し上げます。教科書選定にあたって、一般図書のこういうリストの中から選定しているのか、それとも委員さん自身が良いと思う本を提案するような形で選ばれているのかというのを教えていただければと思います。

学校教育課長 先ほど一覧になってる表があったかと思いますが、問題意識としてこういうのがあるといいなっていうのを意識して本屋さんとかに行って探してみることもあると思います。県の方でも採択されるものもありますので、その情報を得ながらという部分もあります。少ないかなと思う教科などもあるからそれを足しながらとか、あるいは、先ほど申し上げたように絶版になったっていう情報を得たところで代替りになるものはないかなと選ぶようにしています。茂木委員さんがおっしゃったように、進路の部分とか就労に関するものはないなという問題意識があれば、ある先生が取り上げたことをみんなで協議をしながら決めていると伺っております。

伊 藤 委 員 よく分かりました。それから、参考資料 No.1 が非常にわかりやすく説明していただいた資料でした。ありがとうございました。

駒 形 委 員 この予算についてなんですが、例えば予算があって予算より高いものを選んだとかそういうのはあるんですか？

学校教育課長 予算については必要に応じてとなっています。本が選ばれて、注文するかどうかは学校によって個人に必要なかどうかという判断をする形になります。全員にこれ一冊ずついくということではございません。

津布久教育長 教科書なので、予算は保証されているということです。一人につき一冊なんですよね。

学校教育課長 そうです。

駒 形 委 員 予算の制約があるするとそれは厳しいから、欲しい本があれば予算を取った方がいいのかなと思いました。

学校教育課長 市の予算ではなく、国の方から出ています。

駒 形 委 員 わかりました。

津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいたします。議案第1号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議なしと認めます。
よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

--【議案第2号の審議】--

津布久教育長 次に、日程第6 議案第2号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

学校教育課長 (議案第2号の説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

伊 藤 委 員 4(3)就学予定児童生徒情報をデータで提供していただきたいとの要望があるということで、以前も同様の要望があったときに申し上げた記憶があるんですが、やはり佐野市としてDXをどのように進めていくのかというところで、根幹に関わることだと思いますので、市の担当部局とよく調整していただいて、市の教育委員会もそうですし、市としてDXをしっかりと進めていくという姿勢を示していただけるとよろしいのかなと思います。佐野市ではまだメールの暗号化の送信などで取組が遅れておりますので、ぜひここは力を入れて取り組んでいただきたいと思います。

津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいたします。議案第2号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議なしと認めます。
よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

--【議案第3号の審議】--

津布久教育長 次に、日程第7 議案第3号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

スポーツ推進課長 (議案第3号の説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

浦 野 委 員 第4次スポーツ推進基本計画は、第3次が終わった後ということですが、期間としては何箇年の計画となりますか。

スポーツ推進課長 令和8年度4月から4箇年の計画になります。

浦 野 委 員 ありがとうございます。そういった中で先ほどお話にありましたように、学校部活動から地域クラブ活動へ移っていく途中であると思う

ので、どこかに部活動という記載があるといいなと思ったんですけど、取組方針①で記載していただくということでしたので。ありがとうございます。

茂 木 委 員 浦野委員さんと同じような意見なんですけども、今まさに部活動の地域移行は、今年度から佐野市全体に広げていくという段階ですので、これがより浸透していく4年間になるのかなと考えますと、取組方針①のところにに入れていただくのはありがたいなと感じました。もう一つ、施策222の検討事項のところでスポーツ指導者の育成について、「種目により教員の多いものがあるので幅広く」という記載がありますが、今後、部活動が地域移行になったときに、教員が地域のクラブの指導にも携わっていくというようなことも出てくるのかなと思いながら読ませてもらったんですけども、今まで部活動に取り組んでいた教員が地域のスポーツ振興のために指導者になっていってほしいという思いも込められているのかなと感じましたので、やはりそういった意味からも、この部活動に関する文言を入れていただくのがありがたいなと感じたところです。

伊 藤 委 員 学校活動の地域展開は、スポーツの担当課と教育委員会で連携して進めていくということになろうと思います。また、例えばスポーツを活用した地域活性化の推進ということで、例えばスポーツツーリズムの取組もあるわけですね。そうするとスポーツの部局だけじゃなくて、例えばブランド推進であったりとか、担当部局は幅広くなると思うんです。そういうところとしっかり調整していただいて、スポーツの枠組みにとどまらないけれども、スポーツを中心とした横の連携を図るようなものになるといいなと期待しております。

スポーツ推進課長 こちらの計画につきましては、関係課が全部で14課ありまして、そういったところの調整を図りながら進めていきたいと考えております。

津布久教育長 ほかにございますか。ほかにご質疑もないようですので、お諮りいたします。議案第3号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議なしと認めます。
よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

津布久教育長 以上で、本日の議事日程は全て終了いたしましたので、令和7年

第8回 佐野市教育委員会 定例会を閉会いたします。

閉会時間 午後3時59分

上記会議録が正当であることを証するため、ここに署名する。

令和7年7月28日

佐野市教育委員会

教育長

委 員

委 員